

～地域の未来を創る人づくり～新しい教育や地域の将来を見据えたモデル校として、学校と地域の協働と共創の場となる学び舎を実現

「ヒト」と「ヒト」との“つながりを活性化”する北上らしい学校づくり

・北上市は古くは南部藩最大の河港「黒沢尻川岸」を有し、奥州街道の宿町としても栄えた地域であり、近年は工場誘致により新たな人や企業が進出している、多様な人々が交流することで発展してきたまちです。



図1_北上らしい

・私達はこの地域性を活用し、「ヒト」と「ヒト」との関係性を積極的に持てる学校づくりを推進し、**つながりの活性化**を図ることで、“**北上らしい教育・人づくり**”や“**魅力あるまちづくり**”を創出する提案を行います。

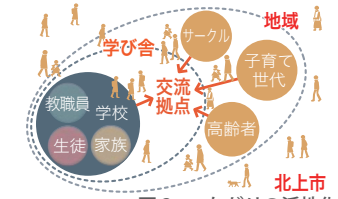


図2_つながりの活性化

豊かな環境を校舎に取り入れ、ひろばを中心に賑わいをまちに創出

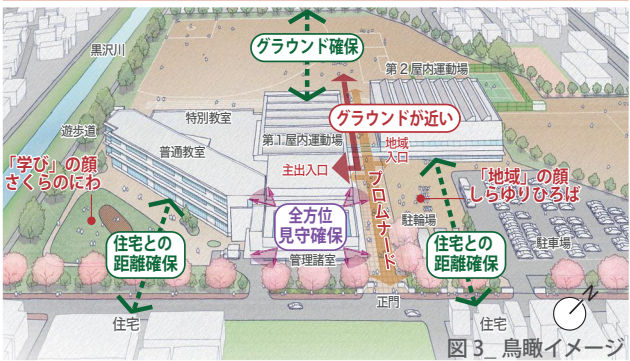


図3_鳥瞰イメージ

プロムナードを中心とした正面性のあるアプローチ計画で生徒の安全を確保／体育館に囲まれたひろばや地域開放によりまちづくりの拠点となる学校づくり

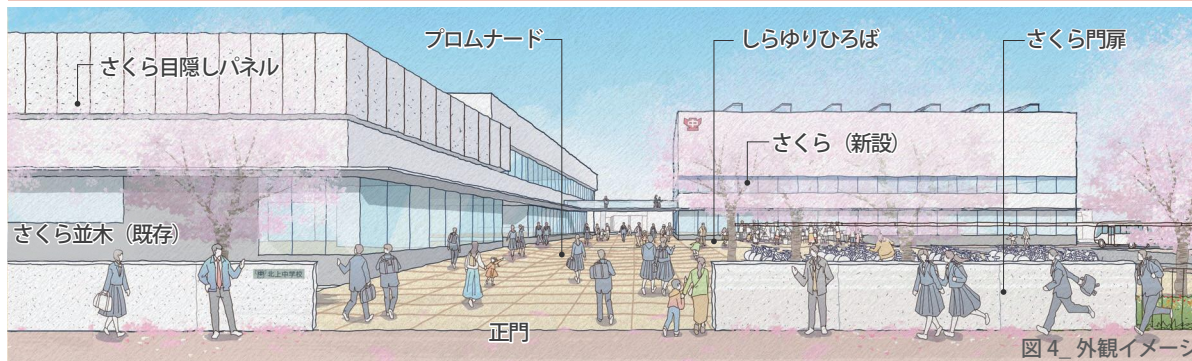


図4_外観イメージ

周辺環境に配慮しグラウンドを確保した合理的な配置計画／メディアフォーラムを中心とした「新しいまなび」を展開できる学習空間／生徒の見守りや連携・協働しやすい管理諸室



図5_配置イメージ

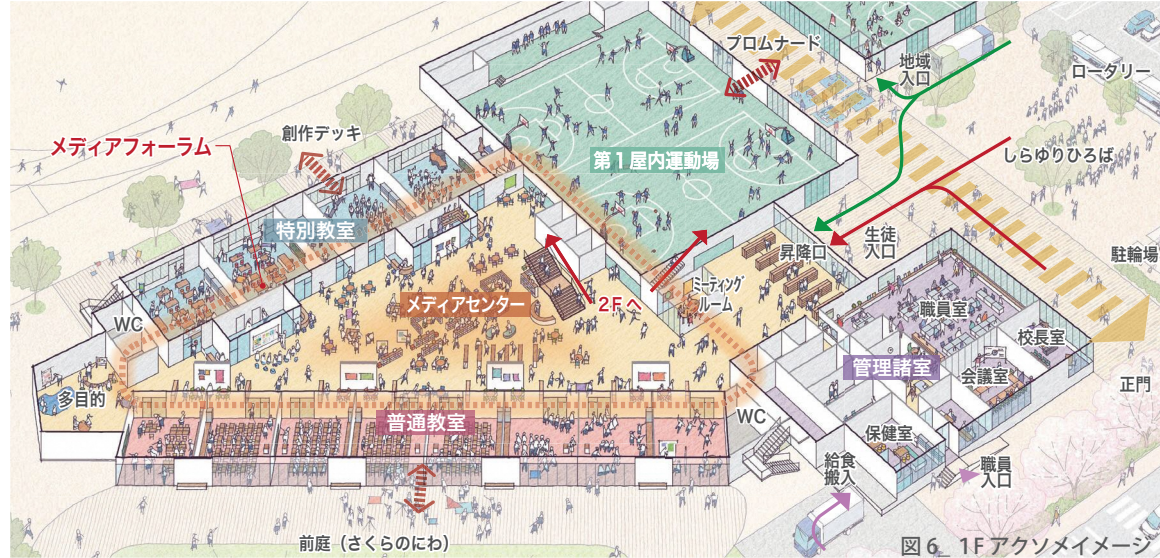


図6_1Fアクセスメイキング

【生徒の主体的な活動を支援「ゲイアフォーラム」】多様な学習・集団活動に対応「アクティブラーニングスペース」

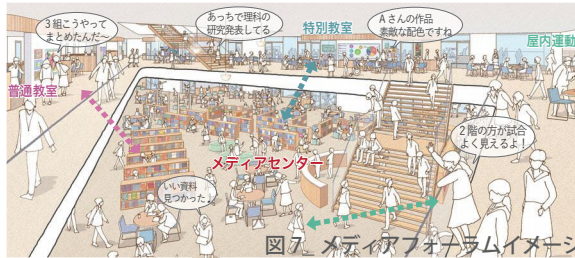


図7_メディアフォーラムイメージ



図8_アクティブラーニングスペースイメージ

2段階の浸水対策／北上の地域特性を分析・検証し、最適化したエコスクールを実現／あらゆる維持管理低減手法によりLCC削減

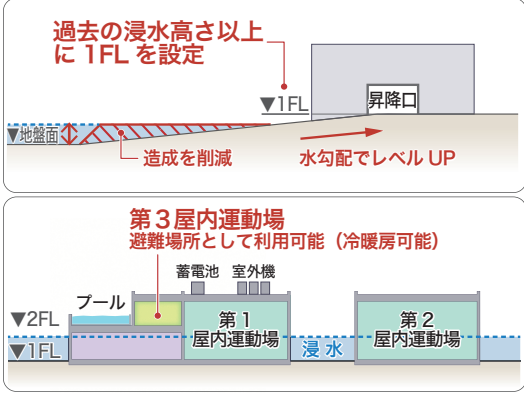


図12_浸水対策

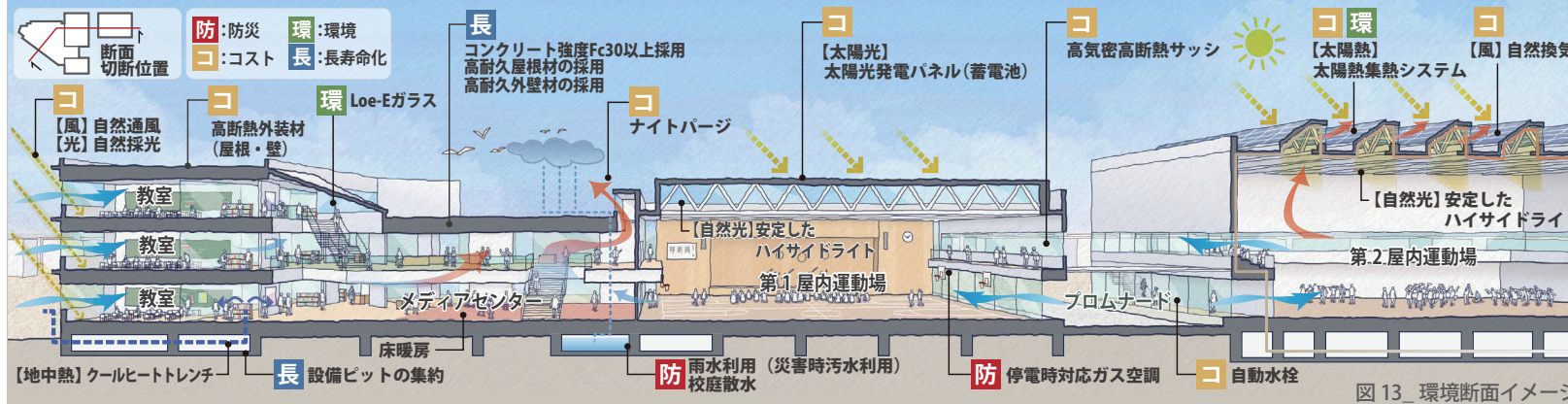


図13_環境断面イメージ

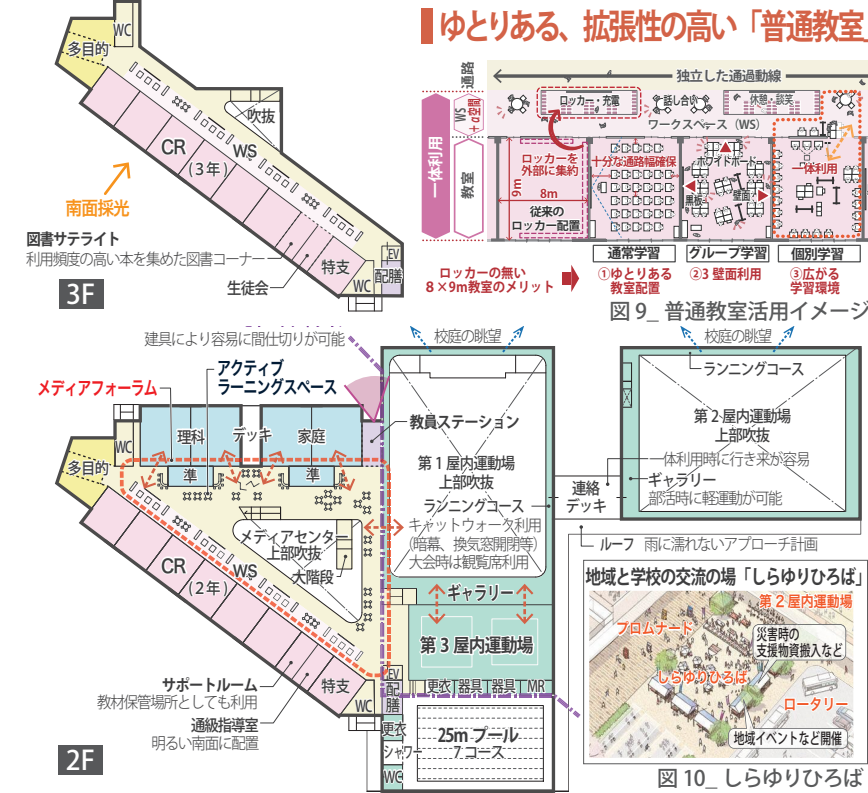


図9_普通教室活用イメージ

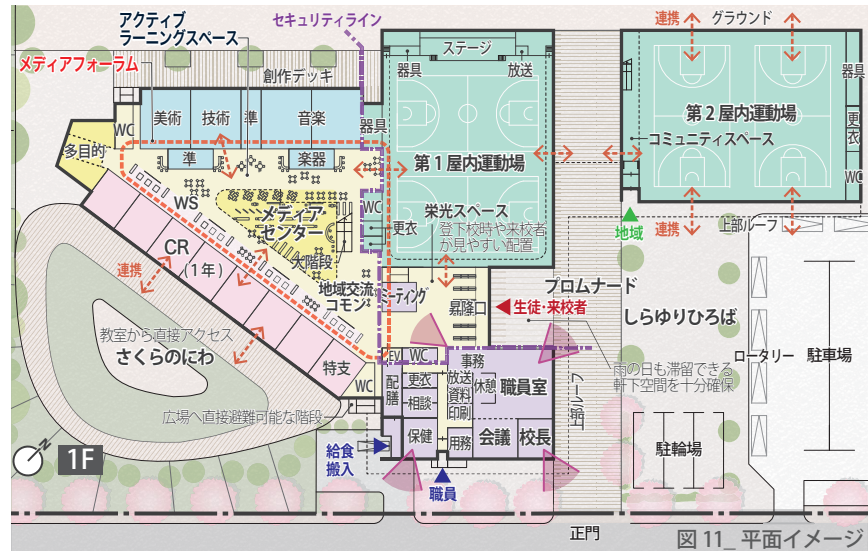


図10_しらゆりひろば

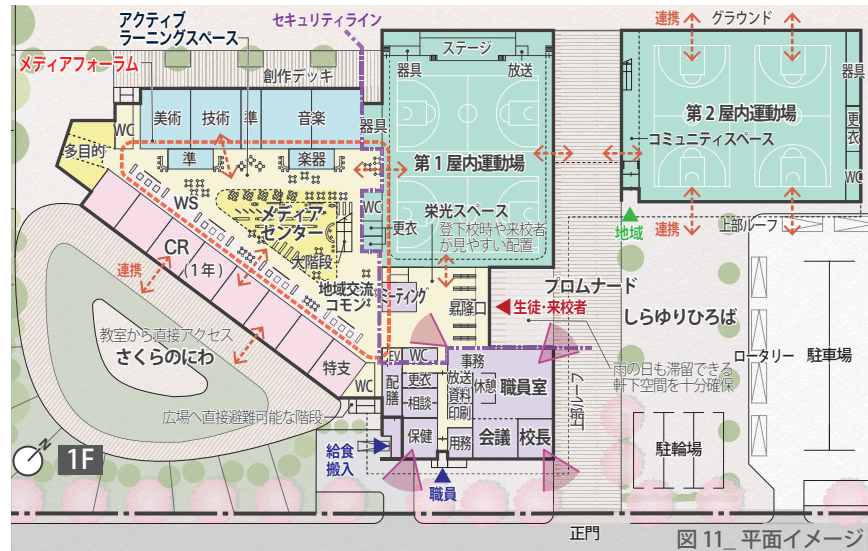


図11_平面イメージ